

サービス見込量等の進捗管理のための作業シート

計画値：令和2年度、実績値：令和3年3月末

(12 ヶ月分)

ステップ1：認定率の比較

(%)

		計画値	実績値	差異	差異について考えられる要因やその確認方法
要介護認定率		14.5%	15.4%	-1.0%	
年齢階級	前期高齢者	4.5%	3.8%	0.6%	
	後期高齢者	23.8%	26.2%	-2.4%	

ステップ2：利用者数の比較

サービス名		単位	計画値	実績値	達成率 (実績値/ 計画値)	乖離 の有無	現状の分析とその確認方法 課題、対応の必要性について
居宅サービス	訪問介護	人/月	343	390	114%		1人あたりの回数の分析が必要
	訪問入浴介護	人/月	49	30	62%	乖離あり	1人あたりの回数の分析が必要
	訪問看護	人/月	270	305	113%		1人あたりの回数の分析が必要
	訪問リハビリテーション	人/月	47	63	135%	乖離あり	1人あたりの回数の分析が必要
	居宅療養管理指導	人/月	325	576	177%	乖離あり	サ高住、住宅型有料の回数分析が必要
	通所介護	人/月	515	529	103%		1人あたりの回数の分析が必要
	通所リハビリテーション	人/月	249	220	88%		
	短期入所生活介護	人/月	118	95	81%		
	短期入所療養介護（老健）	人/月	10	10	102%		市内にショートステイがないため
	短期入所療養介護（病院）	人/月	0	0			
	福祉用具貸与	人/月	663	763	115%		ケアプランチェックを強化
	特定施設入居者生活介護	人/月	104	86	83%		
	地域密着型サービス	定期巡回・随時対応型	人/月	30	4	13%	乖離あり
夜間対応型訪問介護		人/月	0	0			
認知症対応型通所介護		人/月	0	0			
小規模多機能居宅介護		人/月	38	14	36%	乖離あり	
認知症対応型共同生活介護		人/月	54	43	80%	乖離あり	
地域密着型特定施設入居者生活介護		人/月	1	1	100%		
地域密着型介護老人福祉施設		人/月	29	28	96%		
看護小規模多機能型居宅介護		人/月	0	0			
施設サービス	地域密着型通所介護	人/月	143	104	72%	乖離あり	
	介護老人福祉施設	人/月	235	228	97%		重度者が多くなっている
	介護老人保健施設	人/月	296	264	89%		
	介護医療院						
介護療養型医療施設	人/月	2	2	104%			
居宅介護支援	人/月	1107	1149	104%		認定率の上昇に伴い増加	

ステップ3：受給者1人あたり給付費の比較

(円/月)

サービス名		計画値	実績値	差異	差異について考えられる要因やその確認方法
居宅サービス	訪問介護	75,967	67,320	8,647	
	訪問入浴介護	69,713	62,904	6,809	
	訪問看護	50,259	41,103	9,157	
	訪問リハビリテーション	43,408	33,773	9,634	
	居宅療養管理指導	12,917	6,582	6,335	
	通所介護	84,729	74,437	10,292	
	通所リハビリテーション	81,540	80,409	1,130	
	短期入所生活介護	71,613	87,230	-15,617	
	短期入所療養介護（老健）	73,000	97,665	-24,665	市内にショートがないため、老健が肩代わりしている
	短期入所療養介護（病院）		0		
	福祉用具貸与	13,368	12,086	1,282	
	特定施設入居者生活介護	200,192	178,632	21,560	
地域密着型サービス	定期巡回・随時対応型	167,747	72,614	95,133	市内は未整備、市外サ高住の利用者の利用のみ
	夜間対応型訪問介護				
	認知症対応型通所介護				
	小規模多機能居宅介護	198,498	234,446	-35,948	
	認知症対応型共同生活介護	259,230	257,951	1,279	
	地域密着型特定施設入居者生活介護	211,250	211,663	-413	
	地域密着型介護老人福祉施設	254,230	251,927	2,303	
	看護小規模多機能型居宅介護				
	地域密着型通所介護	77,962	83,202	-5,240	
施設サービス	介護老人福祉施設	247,762	251,767	-4,005	中重度者の施設入所率が高い傾向があるため在宅サービスの限界点を高める（包括型）サービスの整備が必要か
	介護老人保健施設	272,118	287,934	-15,816	中重度者の施設入所率が高い傾向があるため在宅サービスの限界点を高める（包括型）サービスの整備が必要か
	介護医療院				
	介護療養型医療施設	413,625	570,789	-157,164	
居宅介護支援	14,659	14,526	132		

ステップ4：サービス提供体制に関する現状と課題（地域密着の整備についてはステップ5に記載）

本市は、市内に介護施設が700床あり、市境にも老人保健施設が多くあるため、施設入所が比較的しやすい環境にある。そのため、中重度者の施設入所率が高い傾向にある。在宅で生活したいが、家族の負担や本人の不安等から在宅生活をあきらめざるを得ない傾向があるとすれば、解決すべきである。第8期介護保険事業計画策定にあわせて、本市独自の在宅介護実態調査（介護支援専門員対象）を実施しており、本調査のさらなる分析により、解決すべき課題を明らかにしていく予定

ステップ5：地域密着型サービスの整備状況

(%)

サービス名	計画値	整備数	達成率 (整備数/計画値)	現状、今後の課題・整備見込
定期巡回・随時対応型 (施設数)	1	0	0%	今年度整備予定であったが、事業者の都合により休止
夜間対応型訪問介護 (施設数)	0	0		

地域密着型サービス	認知症対応型通所介護 (施設数)	0	0		
	小規模多機能居宅介護 (施設数)	3	1	33%	今年度整備予定であったが、事業者の都合により休止
	認知症対応型共同生活介護 (定員数(人))	45	45	100%	今年度整備予定であったが、事業者の都合により休止
	地域密着型特定施設入居者生活介護 (定員数(人))	0	0		
	地域密着型介護老人福祉施設 (定員数(人))	29	29	100%	
	看護小規模多機能型居宅介護 (施設数)	0	0		
	地域密着型通所介護 (施設数)	7	7	100%	

事業者の募集の方法、募集にあたって工夫をしている点について記入をしてください。

市の公募スケジュールと、事業者側の土地等の確保スケジュールがあわず、なかなか整備が進まないため、公募は年間を通じて随時行うこととし、整備意欲のある事業者と順次協議を行うようにした。